

実際に建設現場で働く女性社員の意見を反映「京急こまち会」

京急建設は「女性向け作業服」を導入しました。

2022年4月1日（金）から建設現場で働く女性社員向けに専用の「作業服」を導入しました。

これは、女性が建設現場において働きやすい環境づくりを目的として、実際に建設現場で働く女性社員を中心に結成している「京急こまち会」より提案があり実現したものです。

これまで、着用していた作業服は男性向けに設計されており、女性が着用した際にシルエットが大きくなってしまったため、「動きづらい」、「現場でのケガ等の可能性がある」、「だらしない印象を与えてしまう」等の課題がありました。

そこでこの度、実際に京急建設の建設現場で働く女性社員の意見を反映し、以下の部分を改善いたしました。

主な改善ポイント

ヘルメット：小さい頭囲に対応したサイズと襟足が凹んでいる設計で長髪でも着用しやすいデザインを採用。

作業服：女性でも動きやすい細身のシルエットのデザインを採用。

防寒着・レインウェア：既存の近いデザインで、女性でも着やすいサイズを採用



女性向け作業服



防寒着



レインウェア



長髪でも着用しやすいデヘルメット

京急建設では引き続き、女性が建設現場において働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。